

ご利用案内

開館時間

9:30～17:00(入館は16:30まで)

休館日

月曜日(祝日の場合はその翌日)
館内整理:6/24日～7/8日 年末年始:12/29日～1/1日

入館料

()内は20名以上の団体料金

区分	一般	大学生	満70歳以上
特別展開催期間	610円(490円)	320円(240円)	300円(240円)
企画展開催期間	350円(290円)	180円(140円)	170円(140円)
上記以外の期間	160円(130円)	80円(60円)	80円(60円)
年間パスポート	1,050円	520円	1,050円

※条例改正により入館料が変更になる場合があります。
※大学生には専修学校、各種学校及び高等専門学校の在学生を含む
※年間パスポートは、発行日から1年間、何度でも入館可

入館無料

- 小・中・高校生・未就学児の方
- 国際交流事業として国外から本県に留学している方
- 法の規定に基づく児童福祉施設、老人福祉施設及び障害者支援施設に入所している方並びに引率者
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方と付き添いの方1名
- 生活保護法による扶助を受けている方
- 「歴史館まつり」開催日 6/1日・6/2日
- 茨城県民の日 11/13日
- 満70歳以上の方入館無料日 5/9日・5/15日～9/21日・12/26日・2/27日

講堂・茶室利用案内

利用区分及び使用料	午前 8:30～12:00	午後 13:00～17:30	全日 8:30～17:30
講堂	7,730円	7,730円	15,460円
茶室(無庵)	4,660円	6,140円	10,800円
茶室(双宜庵)	3,070円	4,660円	7,730円
茶室(双宜庵)	4,660円	6,140円	10,800円

利用方法 事前に「施設使用申請書」を管理部管理課にて提出してください。
(用途によっては利用できないこともあります)
教員引率の場合、小・中・高校生の茶室利用は無料です。休館日は利用できません。

庭園案内

広い庭園を無料で散策できます。
●開園時間: 2/20～9/30 6:00～19:00
10/1～2/19 7:00～18:00

※行事開催時に、開園時間が変更になる場合があります。

交通のご案内

交通機関

JR常磐線水戸駅下車、北口4番バス乗り場から「桜川西団地」行きなど借楽園方面行き乗車約10分、「歴史館借楽園入口」下車、徒歩2分

自動車

常磐自動車道水戸ICから約7km、15分
JR常磐線水戸駅(北口)から約3km、7分

駐車場

無料 ●身体障害者用駐車スペースがあります。

案内図

〒310-0034 茨城県水戸市緑町2-115
Tel.029-225-4425 Fax.029-228-4277
E-mail daihyou@rekishikan.museum.ibk.ed.jp
https://rekishikan-ibk.jp

閲覧室案内

開室時間

9:30～17:00
※12:00～13:00の間は資料の出納ができません。
※資料の出納および複写の受付は、9:30～11:30 13:00～16:30 です。

休室日

月曜日(祝日の場合はその翌日)
毎月第1火曜日(他の休室日、もしくは祝日開館と重なる場合はその翌日)
整理期間:6/24日～7/12日 年末年始:12/29日～1/3日

利用方法

※予約優先制
最初の来室時に閲覧室利用カードを交付します(有効期限2年間)。資料の貸し出しはいたしません。当館ホームページ(収蔵文献検索)から所蔵資料の検索ができます。
●申込方法/電話・FAX・閲覧室専用メール (etsuran@rekishikan.museum.ibk.ed.jp)

野外施設

旧水海道小学校本館(県指定文化財)

明治14年(1881)に建築された洋風校舎で、昭和48年(1973)に創建当時の姿に復元しました。
指定名称:水海道小学校玄関

旧茂木家住宅(県指定文化財)

行方郡牛堀町(現潮来市)から移築した直屋型の農家で、18世紀前半に建てられたものとみられます。

旧水戸農業高等学校本館

歴史館の敷地には、明治32年(1899)から昭和45年(1970)まで、茨城県立水戸農業高等学校がありました。この建物は旧校舎本館を復元したものです。
※内部の見学はできません。

歴史館全体図

各種講座等

申込 日曜歴史館

6/9日▶ 那珂湊反射炉 国立科学博物館名誉研究員 鈴木 一義 氏

7/14日▶ 石河明善日記で読み解く幕末の水戸藩 担当 笹目 礼子

8/4日▶ (企画展開連) 写真資料にみる、茨城の昭和の暮らし 担当 森戸 日咲子

9/1日▶ 戦国期佐竹氏における中央権力との関わり 担当 山縣 創明

10/13日▶ 岩上二郎と史料保存 担当 富田 任

11/3日▶ 徳川光圀・斉昭と蝦夷地 担当 由波 俊幸

12/1日▶ (一橋徳川家記念室展示関連) 一橋徳川家の領知 担当 武子 裕美

1/12日▶ 立原杏所 画境の夢 一唐画と関東南画一 担当 藤 和博

2/9日▶ 藤田東湖と女性たち 担当 長谷川 良子

3/2日▶ (春の特別展開連) 雪村周継の画業と名品の魅力 担当 都 政人

●時間/14:00～15:30 ●場所/講堂 ●申込受付開始日 前期(6月～9月)4/9日 開始 後期(10月～3月)9/1日 開始

申込 茨城大学地域連携講座「中世武人伝(仮)」

7/27日 ●時間/14:00～15:30 ●場所/講堂 茨城大学人文社会科学部教授 高橋 修 氏 ●定員/先着150名 ●対象/高校生以上

申込 アーカイブズ講座

学校資料の史料的価値とその活用についての講演及び学校日誌や沿革誌を用いた演習を行います。
2/11日 ●時間/13:00～16:00 ●場所/講堂 ●定員/先着30名

申込 古文書相談会

6/2日・8/31日・11/10日・3/9日 持参された古文書等またはその写真をもとに、ご相談内容に個別にお応えします。
●時間/13:00～15:00(1組30分程度) ●申込方法/電話・歴史館代表メール

申込 要事前申込 4/9日申込受付開始

申込方法

各種講座

ホームページ・来館・往復ハガキ(講座名・住所・氏名・電話番号記入)
※応募多数の場合は抽選になります

※取得した個人情報、各種講座・イベントの運営以外の目的には一切使用しません。
※各種講座・イベントで撮影した画像等を、当館の広報活用において使用することがあります。

詳細については、ホームページなどでお知らせします。

各種イベント

ホームページ・往復ハガキ(イベント名・住所・氏名・電話番号記入)
※応募多数の場合は抽選になります

申込 要事前申込 4/9日申込受付開始

申込方法

各種講座

ホームページ・来館・往復ハガキ(講座名・住所・氏名・電話番号記入)
※応募多数の場合は抽選になります

※取得した個人情報、各種講座・イベントの運営以外の目的には一切使用しません。
※各種講座・イベントで撮影した画像等を、当館の広報活用において使用することがあります。

詳細については、ホームページなどでお知らせします。

各種イベント

ホームページ・往復ハガキ(イベント名・住所・氏名・電話番号記入)
※応募多数の場合は抽選になります

各種イベント

当日受付イベント

当日 歴史館まつり《入館無料》

歴史館ならではのものづくりや体験活動など、子どもから大人まで楽しく遊んで学べるイベントを実施します。
6/1日・6/2日

当日 歴史館いちようまつり

歴史館のいちよう並木が黄葉の見頃をむかえる時期を中心に、各種イベント、ライトアップなどを実施します。
11/2日～11/24日

事前申込イベント

こどもの歴史くらぶ

体験活動やレクチャーをとおして、郷土の歴史や文化を学びます。
申込 土笛づくり体験
5/19日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/30名 ☆実費負担 【申込締切 4/19日】 ●対象/小学生以上(小学2年生以下は要保護者同伴)

申込 金継ぎ体験(美術保存修復体験)
9/15日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/20名 ☆実費負担 【申込締切 8/16日】 ●対象/小学生以上(小学2年生以下は要保護者同伴)

申込 よろい・かぶと体験
戦国武将が身につけた甲冑(体験用)の着心地や重さを体験できます。(大人も体験可)
5/5日・12/8日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/20名 ☆実費負担 【申込締切 4/15日・11/8日】 4/1日 申込受付開始 ●時間/10:00～12:00 ●定員/30名

申込 歴史館探検ツアー

普段見ることのできない歴史館の中を探検します。
1/19日【申込締切 12/20日】 ●時間/13:30～15:30 ●定員/30名 ●対象/小学3～6年生

申込 忍者あそび

10/26日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/30名 ☆申込先/認定NPO法人水戸こどもの劇場申込フォーム

申込 歴史館探検ツアー

普段見ることのできない歴史館の中を探検します。
1/19日【申込締切 12/20日】 ●時間/13:30～15:30 ●定員/30名 ●対象/小学3～6年生

申込 忍者あそび

10/26日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/30名 ☆申込先/認定NPO法人水戸こどもの劇場申込フォーム

子ども▶小学生以上 (詳細は各講イベント欄をご覧ください)

一般▶高校生以上

当日 チャレンジ!昔のあそび

江戸時代に流行ったあそびや昭和レトロなあそびを体験できます。
8/25日 13:30～15:00
11/10日 時間は決定 次第HP等でお知らせします。

大人の歴史倶楽部

体験活動をとおして、分かりやすく郷土の歴史や文化を学びます。歴史を楽しく学びたい方におすすめの講座です。

申込 ミニ畳づくり体験

7/13日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/20名 ☆実費負担 【申込締切 6/14日】 ●対象/高校生以上

申込 金継ぎ体験(美術保存修復体験)

12/15日 ●時間/13:30～15:30 ●定員/20名 ☆実費負担 【申込締切 11/15日】 ●対象/高校生以上

申込 十二単試着体験

雅な十二単(体験用)を試着し、平安時代に想いをはせます。
9/22日・3/1日【申込締切 8/23日・1/31日】 ●時間/12:30～15:30 ●定員/16名 ●対象/身長130cm以上(子どもも体験可)

申込 歴史探検バスツアー

特別展「雪村」に関する解説を聞きながら、ゆかりのある場所などを巡ります。
10月上旬 ●定員/40名 ●対象/高校生以上 ☆実費負担 ☆見学先や詳細は、決定次第HP等でお知らせします。

申込 いにしえのピアノ演奏体験

Steinway&Sons(スタインウェイ&サンズ社)が慶応元年(1865)に製造したグランドピアノで、演奏体験ができます。
6/16日・1/26日【申込締切 5/17日・12/23日】 ●時間/11:00～16:00、一人10分程度 ●定員/20名 ●対象/小学生以上

申込 歴史館ピアノコンサート

Steinway&Sons(スタインウェイ&サンズ社)が慶応元年(1865)に製造したグランドピアノで名曲を楽しみます。
12/21日【申込締切 11/22日】 ●時間/14:30～15:40 各30分間 ●定員/各回35名 ●対象/小学生以上

令和6年度 展示・行事案内

IBARAKI Prefectural Archives & History Museum 50th

茨城県立歴史館

茨城の原始・古代から近現代に至る歴史の流れを概観できるような展示になっています。



※6/24日～7/8日まで休館します。

《展示解説員による展示解説》

- ▶ 通年(特別展開催期間、企画展等展示解説日を除く)
- ▶ 時間/土・日・祝日 11:00～、14:00～
水曜日 14:00～

※音声ガイドによる解説もご利用いただけます。貸出無料

借楽園紹介コーナー — 借楽園今昔 — (1階ロビー) 無料

歴史館から借楽園への「おすすめコース」をご案内します。

教育資料展(旧水海道小学校本館) 無料

- ▶ 教科書と給食の移り変わり
- ▶ 茨城の先人たち
- ▶ 水海道小学校ゆかりの品々



一橋徳川家記念室 展示

一橋徳川家関係資料は令和2年9月、国の重要文化財に指定されました。御三卿としての一橋徳川家の格式や儀礼の実際などを示す資料が質量ともにまとまって伝存しています。当展示室では、これら重要文化財の資料を中心に、紹介していきます。



叢梨子地竹唐草葵菊紋散蒔絵箱
国重文(当館蔵)

学校・一般団体の利用について

校外学習等でのご利用、各種出前講座の お申込みにつきましては、当館ホームページをご覧ください。お電話にて事前にお問い合わせください。



ミュージアムショップ&カフェ ヒストリア

当館で開催した展覧会図録をはじめ、ここでしか買えない素敵な歴史グッズが皆様をお待ちしています。カフェでは、コーヒー・軽食をお楽しみいただけますので、ぜひお立ち寄りください。

企画展(アーカイブズ展) 4/27日～6/23日

歴史を紡いだ
茨城の先人

— 岩上二郎、長久保赤水、
菊池謙二郎、小野友五郎 —

歴史館開館から50年のあゆみをふり返るとともに、本県とゆかりが深い4人の先人が、どのような歴史を紡いだのか、史資料をつづじて紹介します。



初代館長 岩上 二郎

昔の暮らし 4/23日～6/23日

あそびの変化／新収蔵品展

明治・大正から昭和ごろのくらしの移り変わりを、映像や実際に使われていた道具からご紹介します。あわせて、当館が近年収蔵した資料の中から、幕末期の天狗党動乱を描いた「那珂湊戦争之図」(上・下2巻)を展示します。



板間

※展示の内容は、季節ごとに少しずつ変わることがあります。

企画展 7/20日～9/16日(祝)

安部朱美創作人形展

昭和の家族

— 伝えるころ —

戦前、戦後、高度経済成長期など、様々なフェーズをもつ昭和という時代。本展では、昭和30～40年代の、家族や友だち、地縁といったつながりの中で営まれた、人々の生活に焦点をあてます。安部朱美氏の創作人形、谷川俊太郎氏の4編の詩とともに、昭和の家族の一場面をご覧ください。



「かあちゃんよんで」安部朱美作 2007年

昔の暮らし 7/13日～9/16日(祝)

写真展
あの頃、茨城

民俗学者・藤田稔が写した、昭和29年(1954)以降の茨城。その中から「人」に注目した写真をご紹介します。何気ない瞬間から、「変りゆくもの」「変わらないもの」が見えてきます。



「花嫁に麦わら帽子をかざす」昭和39年3月藤田稔撮影(当館蔵)

8/2日～9/29日

漆工と木竹工の魅力 — 手業の輝き、飾りの美 —

秋の特別展 10/5日～11/24日

名品、ゾクゾク

— 歴史館の半世紀 —

茨城県立歴史館は、昭和49年(1974)年に開館し、今年で50周年という節目の年を迎えます。当館のコレクションと、これまでに開催された特別展のなかから特に優れた名品を展示し、当館の半世紀の歩みを振り返ります。



黒漆通顔蒔絵鼓
一橋徳川家資料 国重文(当館蔵)

金銅馬形飾付透彫冠 三味塚古墳出土 国重文(当館蔵)

企画展 12/14日～令和7年1/26日

外部プロデュースによる新企画

未来の歴史展(仮)

— 過去を学び未来を考える —

徳川光圀の命により編纂された「大日本史」。その根底にあるのは、「彰往考来」(過去をあきらかにして未来を考えること)でした。いつの時代も私たちは未来を考え、未来を知りたい、そう望んできました。本展では、古代の予言からSF、未来研究まで人類が予見してきた未来予測の歴史などを展示し、私たちの未来を考えるきっかけに繋げていきます。



11/26日～令和7年1/19日

一橋徳川家の領知

4/2日～令和7年3/30日

常設展 — 茨城の歴史をさぐる —

9/25日～令和7年3/30日

2階ギャラリー展 昔の暮らし



禁止マークのある資料の撮影はご遠慮ください。また、フラッシュ、三脚(一脚)の使用および動画の撮影はご遠慮ください。



資料保護のため、メモをとる際は、鉛筆のご利用をお願いします。なお、無料で鉛筆の貸出をしています。



資料及び鑑賞環境保護のため、展示資料及び展示ケースには、手を触れないでください。



資料保護のため、展示室内での飲食はご遠慮願います(カフェコーナーでお楽しみください)。



展示室内での携帯電話のご使用はご遠慮ください。



展示室内では、お静かにお願いします。



敷地内は禁煙です。



敷地内へのペット(犬等)を連れての入園はご遠慮ください。

※掲載内容は変更になる場合があります。

※資料保護のため、展示室内の照度を低くしております。